

5月8日(水) 本年度第38回(通算2958回)12時30分～ 釧路プリンスホテル
『青少年奉仕月間によせて』

担当/青少年委員会

☆出席報告【会員総数79名 免除6名 出席計算に用いた会員数79名】

本日の出席率 出席者 42名 メーキャップ 4名 本日の出席率 58%
前々回の出席率 出席者 46名 メーキャップ 19名 本日の出席率 82.3%

☆ニコニコ献金

- ・佐々木委員長、本日よろしくお願いします ～小林 裕幸君
 - ・本日の例会、よろしくお願いします ～大友 淳君
 - ・おいしい、おいしい浦田のケーキありがとうございます ～伊賀 敬司君
 - ・親睦委員会です。新入会員歓迎会ありがとうございました。
- 6月2日の野遊会たくさんの出席をお待ちしております ～ 石森 将敬君
- ・先日の新入会員歓迎会ありがとうございました ～中山 徹君
 - ・担当例会です。宜しく願い致します ～佐々木 隆哉君

☆《大友幹事》☆



【 お知らせ 】

1. 国際ロータリー日本事務局より5月のロータリーレートが
1\$ = 112円と連絡がありましたので報告します。
2. 国際ロータリー第2500地区第7分区飲酒運転撲滅及び
交通事故防止キャンペーン第12回パークゴルフが西クラ
ブをホストとしまして、5月26日(日曜日)に
阿寒丹頂の里 赤いベレーで受付開催されます。
受付9:30、開会式10:00となっています。
なお、参加費は3,500円(プレー代・懇親会費・表彰含む)です。
用具を借りる場合は別途250円となっています。
雨天の場合は、チャリティー寄付及び懇親会のみとなっています。
参加希望の方は、参加申込書にご記入ください。
3. 釧路北ローターアクトクラブより、
第20回・第21回例会案内が来ています。
出席ご希望の方は申込書にご記入ください。

【 回 覧 】

1. 浜中 RC 様より、5月例会プログラムのご案内が届いています
また、厚岸 RC 様・根室 RC 様より、会報並びに5月例会プロ
グラムが届いています。
2. わっとだより第92号が届いています。

☆《小林会長》☆



皆さんこんにちは。お陰様で、私の会長職も残り2カ月半となります、みなさんこんにちは。前回の例会ですが、中山会員の新人会員歓迎会という事で、親睦家族委員会の皆様には大変お世話になりました。北海道電力勤務という事で、電線音頭・電線マンたぶん私が小学生の頃のバラエティー番組で当時すごく流行しており、当時の私を含めたほとんどの子供たちもマネをしていたことを思い出しました。いつもながら、機転の利いた発想力に感心するばかりです、大変ご苦労様でした。さて、本年のゴールデンウィークですが、天皇陛下の退位、即位という事で10連休の方も多かったと思います。家族サービスされた方、普段なかなか出来なかった事をされたりと、それぞれ、皆さん休日を楽しまれたのではないのでしょうか。私の方は母を連れて、ドライブがてら釧路ではまだ桜が咲いていませんので、桜が咲いているところへ出かけて行ったりしていましたが、さすがに10連休最後の方は時間を持て余し何をしていたか分からなくなるような状態でした。せいぜい5連休くらいが丁度いいのかなと勝手に思っているところであります。

さて、5月は青少年奉仕月間です、ロータリーの様々なプログラムや活動を通じて、地域社会やクラブの未来を担う才能豊かな人材を育てる、若者たちがリーダーシップ力を養うインターアクトとローターアクトなど才能ある人材を育て地域社会に還元する事が大切な事と考えます。当クラブの取り組みとしては、ローターアクトクラブへの活動資金の支援、坂本新世代基金の贈呈等、7分区事業としては道内各地より参加されます、中学生硬式野球大会、地区事業ではライラセミナー等があげられます。これから、益々少子高齢化が進む日本で、明日のリーダーを育てる事の重要性を理解していただければと思います。

本日の例会も、どうぞよろしく願いいたします。

青少年月間によせて

青少年委員会 佐々木委員長



皆さまこんにちは。会員増強委員会委員長の本間でございます。皆さま、こんにちは。青少年委員長を仰せつかっております佐々木です。本日は2本の動画を見て頂きます。1本目は「ピスコへの旅」アメリカのエバンストーンのローターアクトが、大地震の被害を受けたペルーのピスコへ訪れ、再建に取り組み現地の様々なプロジェクトに係わり、現地の人々との繋がりが深まる動画となっております。

2本目はライラ「明日のリーダーたち」と題しまして、こちらもアメリカのシカゴロータリクラブが運営するライラプログラムの紹介です。参加者がアクティビティを通して、自分のことを知り他人とどのように協力していくかを学ぶことがプログラムの目的となっております。

皆さま2本の動画いかがだったでしょうか。私自身も東日本大地震があつてから9年連続で現地に赴きボランティア活動をしております。高校生・大学生が中心ですが、今年も平成から令和にかけて福島に行ってまいりました。帰りは30日に仙台港を出たもの donc、太平洋上で令和を迎え苫小牧港につきました。私もボランティアに参加する高校生たちも仲間で参加する方もいれば、一人で参加している方もいました。帰りのバスの中では、ほんとに参加して良かった、他の生徒さんと仲良くなれて良かったと一人一人から感想を頂きました。今年は27名で福島県の南相馬市に行ってまいりました。現地は昨年まで放射能の関係で帰宅困難区域と言うところでしたが、今年から解除になっておりまして、徐々に人は戻りつつありますが、コンビニが一つあるだけで、学校や病院がまだやっていないので年寄りばかりでした。依頼は家の片づけ、庭の片づけでしたが、原発から20km圏外と言うことで、10km圏外であれば、国からの保証で家を建て替え出来るんですが、20kmを超えると保証がなく丁度境目の地域でした。今まで9年間で延べ700人近くの方をボランティアとして連れて行きました。釧路には被災地で学んだ子供たちがおりますので、何かあれば釧路のためになるのではないかという経験を私自身も学びました。そういうことが今日の動画2本と私の中でリンクいたしまして2本の動画見て頂きました。本日は有り難うございました。

今週のスナップ

